

■「領域専門演習」長嶋担当テーマの紹介■

プログラミング道場：

ArduinoとProcessingの達人を目指そう

領域専門演習の「長嶋仮ゼミ」のテーマは、これまでに皆さんもいくつかの機会に体験してきたArduinoを「きちんと使いこなせる」ようになること、オープンソース(free)のマルチメディア・プログラミング環境であるProcessingを体験すること、の2本柱として、後期から「総合演習I」に向かっていく実力を養成していきます。

「プログラミングというのは理系だから苦手」というのは間違いで、文系出身でも論理性をトレーニングして成長し、プロのプログラマー/デザイナーとして活躍している先輩はとてたくさんいます。インタラクティブなシステムを実現するために、共にオープンソースの世界の代表であるArduinoとProcessingに親しんで、システムをデザインする「勘所」をマスターして、自在に作品を制作できるようになる基礎をしっかりと学びたい人はぜひ参加して下さい。

なお、前期金曜2限の専門科目「音楽情報科学」(長嶋)では、主として錯覚やメディア心理学をテーマとしてMax8を活用しますが、「Max8とArduinoやProcessingとの連携」の話題も取り上げる予定ですので、領域専門演習「長嶋仮ゼミ」とともに「音楽情報科学」も履修すると、「一粒で二度美味しい」こととなります(^_^)ので検討してみてください。

